心聖会 広報誌

# 広報こいけ

発　　行：社会福祉法人　心聖会
広報委員会
発行責任者：吉村　優児
URL http://www.e-shinseikai.or.jp/

（法人事務局）
〒276-0001
千葉県八千代市小池３９３
TEL 047(488)8222　FAX 047(488)8229

## 経　営　理　念

わたしたちは、利用者の幸せ、利用者の家族の幸せ、地域住民の幸せ、そして、これらを支えることを職員の幸せとして事業に取り組みます。

・障害のある人の人格と個性を尊重します。
・障害のある人が安心して豊かな地域生活を営めるよう支援します。
・障害のある人の喜びや悲しみを共感できる職員であることに努めます。

岡部洸太　小池更生園　勤続5年
海老原淳一　小池更生園　勤続20年
森将光　支援センター　勤続10年
天野忠司　作山更生園　勤続20年
高城一也　作山更生園　勤続10年
白鳥理事長
高橋浩太郎　小池更生園　勤続5年
福田政紀　支援センター　勤続20年
髙橋聖貴　作山更生園　勤続5年
郡司晋　小池更生園　勤続10年
鈴木亮　小池更生園　勤続5年
片岡千晶　小池更生園　勤続10年
吉田一稀　こいけホーム　勤続5年

## 12人の労をねぎらう

令和7年4月25日、小池更生園にて当法人の永年勤続表彰式が執り行われました。

当法人の設立から5年後の昭和62年、在職する職員に向けて、永年勤続表彰規定が創設されて以降、今日まで多くの職員がその表彰を受けています。永年に亘る業務上の功労をねぎらうほか、業務を通じた障害者福祉への貢献に対する感謝、さらに、その発展を祈念しての表彰とあって、今回表彰を受けた職員たちの表情にも、期待と緊張の色が強く見受けられました。

今年度の表彰式においては、勤続20年の職員が3名、勤続10年の職員が4名、勤続5年の職員が5名、合計12名の職員が表彰されました。

白鳥理事長による冒頭挨拶にて、その功労に対する謝意が表されたのち、表彰状と金一封の授与が行われました。職員にとって励みになるだけではなく、ご利用者の安心・安全で豊かな地域生活を実現するという使命に向けた力にもなりました。

多くの業種・業界で人材不足が社会問題となっている昨今においてなお、これまでと変わらずこのような表彰式を開催することができたことは、ご利用者、ご家族、地域の皆様、関係機関の皆様のご協力あってのことと存じます。御礼申し上げますとともに、引き続き、当法人に向けたお力添えを頂戴できますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

## 永年勤続表彰受賞の言葉
### ～キャリアのドアに飛び込む～

こいけ障害者支援センター
係長　福田政紀

この度、表彰式では挨拶のご指名をいただきましたので、その時のスピーチを披露させていただきます。「本日はこのような表彰をしていただき誠にありがとうございます。ここまでやってこられたのは、白鳥理事長を始めとする、施設長や上司の方々のご指導や、職場の同僚、各事業所の職員の支え、そしてこの仕事を続ける原動力となっている、ご利用者、ご家族に改めて感謝をお伝えします。10年前も挨拶のご指名をいただきました。当時の挨拶では、10年続けていると、ご利用者支援や、業務に関することについても慣れが生じ、10年分の仕事の垢が自分の中で溜まっているのではないか、仕事の垢を落とし、新たな気持ちで取り組んでいくということを話しました。今回の挨拶にあたり、何を話そうかと話題を探していたところ、4月22日の千葉日報の記事が心に響くものがありましたので、紹介させていただきます。元県総務部長の高梨みちえ氏が、熊谷知事より副知事就任依頼を受けた際の逸話についてです。高梨氏は部下に大事な仕事を任せる時に、好んで引用していた言葉があります。『キャリアのドアは、向こう側の誰かが仕事を任せようとドアを開ける』そして、『開いたら飛び込むしかない』とずっと言ってきたそうです。熊谷知事に就任を打診された時、その言葉を実践するため、副知事就任を引き受けたとのこと。他の表彰者の皆様も、これからいろいろな仕事を任された際、大なり小なりの不安があったとしても、ドアが開いたなら飛び込むしかない、という精神で、各々がキャリアを積み重ね、心聖会を盛り上げていければと思います」といったことをお話させていただきました。お粗末様でした。

今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

## 「感謝、成長」
### ～深い支援を目指して～

小池更生園　鈴木 亮

この度は永年勤続表彰を賜り、大変光栄に存じます。令和2年2月に入職して以来、やりがいや成長を実感しながら業務に励むことができました。これもひとえに、支えて下さった上司や先輩方、そして何より、ご利用者の皆様、ご家族の皆様のご理解・ご協力あってのことと存じます。この場をお借りして御礼申し上げます。

入職当初、まったく別の業界からの転職ということもあり、本当に自分が貢献できるのか、不安に感じていたことを今でも覚えています。また、入職してすぐにコロナ禍が始まったこともあって、感染対策上、通常の形式での支援が難しい場面が多々あったことも、その一因でした。しかし、ご利用者ひとりひとりの生活を見つめ、どのような場面で障害が生じるのか、なぜそのような障害が発生するのかという仮説立てと、支援方法の検討・変更を繰り返していくことが支援の基本であると理解してからは、ご利用者の変化と自立が、自分自身の成長となることに大きなやりがいを感じ、今日まで生活支援員として働き続けることができました。

一方で、自分自身の支援が独りよがりなものにならないために障害者支援や社会福祉の基本的な知識を学ぼうと、令和5年に知的障害援助専門員の資格を取得しました。そして今年度は、社会福祉士の取得を目指して学習を続けています。障害者支援の制度やケースごとの支援技術、そして障害者支援のみならず、日本の社会福祉全体についての制度や歴史を学ぶことで、より広い視野、そしてより深い支援の技術・知識を獲得できればと願っています。

今後も、ご利用者やご家族への感謝を忘れず、成長することができれば幸いです。引き続きご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

# 小池更生園便り

## 開園記念日は笑顔とともに

祝

小池更生園　伊藤 聡真

社会福祉法人心聖会・小池更生園は、4月25日で設立43周年を迎えました。メイン会場となった食堂には、これまでの活動や歴史を振り返るような写真を掲示したことで、過去の自分が写っている写真を指さしながら笑い合うご利用者のお姿が見受けられるなど、華やかなだけではなく楽しんでいただけるような工夫をしました。一方、テーマに据えた「ひとりひとりの笑顔の花を咲かせよう」の言葉通り、おやつのどらやきには室内第2班のご利用者に描いていただいたイラストを貼り付けたり、またメインイベントとして、全員参加型で楽しめる桜の木のアートづくりを開催しました。今後も、こうしたご利用者ひとりひとりに楽しんで頂くことができるイベントを企画して参ります。

## 思い思いに花を咲かせて

小池更生園　武藤 優美

開園記念日のメインイベントとして開催された「桜の木のアートづくり」についてのご報告です。今回の企画は、ご利用者ひとりひとりに花びらの形をした付箋をお渡しして、桜の木を模した画用紙に貼って頂くもので、私はその補助を担当しました。ご利用者の皆様はそれぞれ腕を伸ばしたり身を乗り出したりして、思い思いの場所に付箋を貼っていきます。思い通りに貼ることができたご利用者は思わず笑顔に。イベントの補助役を初めて務めた私も「楽しかった！」というご利用者の声を聞いてとても嬉しくなりました。完成した桜のアートは各作業班のスペースに飾られ、思い出の花となっています。

## 手をつなぐ作品展

小池更生園　佐久間 悠

4月22・23日の2日間にわたり、イオンモール八千代緑が丘にて開催されました、第52回手をつなぐ作品展に参加しました。

合計9施設が参加した今回、小池更生園からはみそ作業班の「小池みそ」と、昨年度よりラインナップに加わった自家焙煎の「ピッコロスターニョコーヒー」、そしてご利用者手作りのステッカー、ポストカードを販売しました。また展示コーナーでは、アート活動としてご利用者が製作した絵画を展示しました。

来場されたお客様の中には「障害を持った方でも、こんなに細かい作業が出来るんですね」等、園での活動に興味を惹かれた方も見受けられた他、「小池みそ」の中には完売してしまうものもあり、大好評でした。

今後も、多くの方々に小池更生園の取り組みを知っていただく為に、尽力してまいります。

## 新任職員研修会ご報告

研修

小池更生園　烏野 真人

6月16日より2日間に渡って行われた、新任職員研修会に参加いたしました。この研修会は、千葉県知的障害者福祉協会主催の下、県内の障害者支援施設等に勤務する新卒1・2年目の職員を対象に実施されたもので、知的障害児・者の支援に必要な基本的知識を修得し、また新任職員間の交流を図ることを目的としています。当日は、北は野田市から南はいすみ市まで、百名以上の新任職員が一堂に会し、先輩職員の経験談や利用者への接し方、千葉県知的障害者福祉協会の活動について等、幅広い講義を受けました。今年4月に入職した私も、講義の内容ひとつひとつに新鮮な感銘を受けただけではなく、宿泊施設では職員間の交流を図り、その熱意を高めることができました。この研修で得た知識や熱量を、今後の支援に活かして参ります。

# 作山更生園便り

## 開園記念日

### ～26周年をお祝いして～

6月1日、作山更生園では今年で26周年となる開園記念日を、例年通りお祝いすることができました。

当日は、メインイベントの一環として、恒例の「ビンゴ大会」が開催されました。会場はわくわくした雰囲気に包まれ、番号が読み上げられるたびに「リーチ！」「やったー！」という元気な声が響き渡っていました。最初の「ビンゴ！」の瞬間には、会場中から拍手が湧き上がりました。

ご利用者の皆さまの、満面の笑顔がとても印象的でした。

ビンゴ大会は大にぎわい！

### ～豪華景品に大興奮～

今年のビンゴ大会では、豪華な景品が用意されました。特に人気だったのは、袋いっぱいに詰められたお菓子の数々です。ビンゴを当てた参加者の皆さまは、好きなお菓子を目にすると、思わず声を上げて喜ばれていらっしゃいました。一方、残念ながらビンゴにならなかったご利用者の皆さまも、その後に行われた参加賞のくじ引きタイムでは、全員が笑顔になって、最後まで楽しむことができました。

来年も笑顔あふれる開園記念日を迎えることができるよう、作山更生園が、すべてのご利用者にとって「身近で、やさしく、楽しい」場所であり続けられるよう、職員一同努めてまいります。

ドキドキのくじ引きタイム！

## ～日帰り旅行のご報告～

作山更生園総勢74名で「日帰り旅行」へ行って参りました。

当日朝方まで雨が降っており心配もしておりましたが、出発30分前にはすっかり雨も上がり、ご利用者の皆さまの旅行気分を盛り上げるような、夏らしい天気へと変わりました。

今回のお食事は、東京・大丸デパートの『馳走三昧』にて、和・洋・中のビュッフェを堪能。彩り豊かな料理がズラリ！「どれにしよう！」「全部食べたい！」と、楽しそうな声が響いていました。テーブルに並んだ料理を見て「わぁ、おいしそう！」と笑顔が広がり、会話がはずむ楽しいひとときとなりました。特に人気だったのはお寿司！ご利用者の皆様もおかわりに列を作っていらっしゃいました。

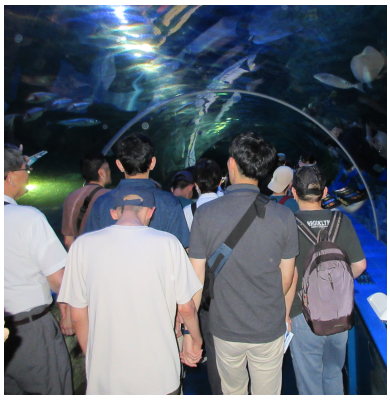
美味しいご飯をたっぷり堪能

## ～水辺とのふれあい～

お腹が満たされた午後からは「しながわ水族館」の見学です。

水族館では、美しいだけでなく不思議で多様な生き物たちの姿に驚き、海の豊かさを実感しました。カラフルな魚達から涼と癒しを得て、楽しく優雅なひと時を過ごすことが出来ました。

サメやエイが泳ぐ大水槽では、その迫力に圧倒され、飼育スタッフによる「アシカショータイム」では、かわいらしいしぐさや性格の違いもじっくり観察でき、参加された皆さまも大いに楽しまれていました。見学後はお土産屋さんで、限定のお菓子やここでしか買えないキーホルダー等々、素敵なお土産を購入されている方も多く見受けられました。その後は無事に帰園し、とても充実した一日となりました。



圧巻のトンネル水槽！

# こいけ障害者支援センター便り

## 初夏を満喫

6月、チームで企画された、イベントや外出をご紹介します。

チームミントでは、八千代市にあるバーベキュー会場で昼食イベントが開催されました。お肉は、いつもイベントの際にお世話になっているお肉屋さんで購入した特上品。鉄板に並べられ、ジュージューと美味しそうな音を立て始めるお肉の周りには、その匂いに誘われたご利用者や職員が、一人また一人と集まっていました。焼きたてのお肉、野菜、焼きそばなどをはじめ、屋外での食事の楽しさも皆で味わいました。

チームミント BBQ

一方、チームベリーでは、富津市にある「保田漁港ばんや」へ足を運びました。移動中、雨が降ったり止んだりでしたが、目的地に到着するとピタッと止み、晴天となりました。食堂では、お刺身、アジフライ、煮魚など、ご当地ならではの料理の数々を堪能。市原サービスエリアで食後のデザートやおやつを食べて、無事帰路につきました。ご利用者の皆さんが笑顔で過ごせた、素敵な一日になりました。

チームベリー 富津外出

# こいけホーム便り

## 7月1日はなんの日？

正解は、こいけホーム開所記念日。ささやかではありますがお祝いしましょうということで、バターどら焼きとお赤飯、季節のフルーツを用意しました。

「皆さん、今日はどうして特別メニューか分かりますか？」と呼びかけると、「はいっ！」と元気の良い返答が。生活介護で、小池更生園に通っているご利用者様です。キラキラした表情で「ときめきチューズデイだから！」と堂々たる宣言。ときめきチューズデイとは、小池更生園にて毎月火曜日の昼食やおやつに実施されている「選んで」「楽しむメニュー」のこと。今年の7月1日は火曜日。そう、たしかに小池更生園の『ときめきチューズデイ』の日です。すぐに「こいけホームの開所記念日ですよ」と訂正させて頂いたものの、曜日感覚の鋭さに感心してしまいました。

メロン大きいでしょ！

職員も見習いたいと思ってしまう、思わずぐっとくる出来事に触れる毎日は、癒しでもあり励みにもなっています。

## これからよろしくね！

4月1日、こいけ弐番館に元気いっぱいの仲間が加わりました。

竹村明日香さん、生活介護では作山更生園をご利用されます。ハキハキしたお返事や挨拶、愛らしい笑顔が特長です。

職員特製の手作りホットケーキ、とっても喜んで下さったので、ぜひまたお作りしますね♪

目尻が下がっちゃう！

# 法人だより

## 令和６年度　社会福祉法人心聖会　決算報告

### 資金収支計算書

自　令和6年4月1日　～　至　令和7年3月31日

（単位：円）

| 科目 | | | 予算 | 決算 | 差異 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業活動による収支 | 収入 | 障害福祉サービス等事業収入 | 1,014,994,000 | 1,023,077,520 | △ 8,083,520 |
| | | 経常経費寄附金収入 | 315,000 | 333,600 | △ 18,600 |
| | | 借入金利息補助金収入 | 0 | 0 | 0 |
| | | 受取利息配当金収入 | 198,000 | 229,538 | △ 31,538 |
| | | その他の収入 | 6,784,000 | 7,580,413 | △ 796,413 |
| | | 事業活動収入計 | 1,022,291,000 | 1,031,221,071 | △ 8,930,071 |
| | 支出 | 人件費支出 | 641,965,000 | 638,049,662 | 3,915,338 |
| | | 事業費支出 | 107,236,000 | 102,771,752 | 4,464,248 |
| | | 事務費支出 | 90,241,000 | 82,942,501 | 7,298,499 |
| | | 支払利息支出 | 741,000 | 739,892 | 1,108 |
| | | その他の支出 | 5,935,000 | 5,961,702 | △ 46,702 |
| | | 事業活動支出計 | 846,118,000 | 830,465,509 | 15,632,491 |
| | | 事業活動資金収支差額 | 176,173,000 | 200,735,562 | △ 24,562,562 |
| 施設整備等による収支 | 収入 | 施設整備等補助金収入 | 0 | 0 | 0 |
| | | 施設整備等寄附金収入 | 0 | 0 | 0 |
| | | 設備資金借入金収入 | 0 | 0 | 0 |
| | | 固定資産売却収入 | 503,000 | 502,294 | 706 |
| | | その他の施設整備等による収入 | 0 | 0 | 0 |
| | | 施設整備等収入計 | 503,000 | 502,294 | 706 |
| | 支出 | 設備資金借入金元金償還支出 | 7,620,000 | 7,620,000 | 0 |
| | | 固定資産取得支出 | 72,653,000 | 72,646,645 | 6,355 |
| | | 固定資産除却・廃棄支出 | 182,000 | 180,950 | 1,050 |
| | | その他の施設整備等による支出 | 0 | 0 | 0 |
| | | 施設整備等支出計 | 80,455,000 | 80,447,595 | 7,405 |
| | | 施設整備等資金収支差額 | △ 79,952,000 | △ 79,945,301 | △ 6,699 |
| その他の活動による収支 | 収入 | 長期運営資金借入金元金償還寄附金収入 | 0 | 0 | 0 |
| | | 長期運営資金借入金収入 | 0 | 0 | 0 |
| | | 長期貸付金回収収入 | 0 | 0 | 0 |
| | | 投資有価証券売却収入 | 0 | 0 | 0 |
| | | 積立資産取崩収入 | 2,940,000 | 3,619,337 | △ 679,337 |
| | | その他の活動による収入 | 0 | 0 | 0 |
| | | その他の活動収入計 | 2,940,000 | 3,619,337 | △ 679,337 |
| | 支出 | 長期運営資金借入金元金償還支出 | 0 | 0 | 0 |
| | | 長期貸付金支出 | 0 | 0 | 0 |
| | | 投資有価証券取得支出 | 0 | 0 | 0 |
| | | 積立資産支出 | 98,778,000 | 56,753,250 | 42,024,750 |
| | | その他の活動による支出 | 1,078,000 | 1,078,000 | 0 |
| | | その他の活動支出計 | 99,856,000 | 57,831,250 | 42,024,750 |
| | | その他の活動資金収支差額 | △ 96,916,000 | △ 54,211,913 | △ 42,704,087 |
| 予備費支出 | | | 8,200,000 | 0 | 8,200,000 |
| 当期資金収支差額合計 | | | △ 8,895,000 | 66,578,348 | △ 75,473,348 |
| 前期末支払資金残高 | | | 434,846,783 | 434,846,783 | 0 |
| 当期末支払資金残高 | | | 425,951,783 | 501,425,131 | △ 75,473,348 |

### 事業活動計算書

自　令和6年4月1日　～　至　令和7年3月31日

（単位：円）

| 科目 | | | 金額 |
|---|---|---|---|
| サービス活動増減の部 | 収益 | 障害福祉サービス等事業収益 | 1,023,077,520 |
| | | 経常経費寄附金収益 | 333,600 |
| | | その他の収益 | 0 |
| | | サービス活動収益計 | 1,023,411,120 |
| | 費用 | 人件費 | 636,130,575 |
| | | 事業費 | 102,820,951 |
| | | 事務費 | 82,970,551 |
| | | 減価償却費 | 56,390,738 |
| | | 国庫補助金等特別積立金取崩額 | △ 18,235,657 |
| | | 徴収不能額 | 0 |
| | | 徴収不能引当金繰入 | 0 |
| | | その他の費用 | 0 |
| | | サービス活動費用計 | 860,077,158 |
| | | サービス活動増減差額 | 163,333,962 |
| サービス活動外増減の部 | 収益 | 借入金利息補助金収益 | 0 |
| | | 受取利息配当金収益 | 229,538 |
| | | その他のサービス活動外収益 | 7,580,413 |
| | | サービス活動外収益計 | 7,809,951 |
| | 費用 | 支払利息 | 739,892 |
| | | その他のサービス活動外費用 | 5,981,702 |
| | | サービス活動外費用計 | 6,721,594 |
| | | サービス活動外増減差額 | 1,088,357 |
| | | 経常増減差額 | 164,422,319 |
| 特別増減の部 | 収益 | 施設整備等補助金収益 | 0 |
| | | 施設整備等寄附金収益 | 0 |
| | | 固定資産受増額 | 0 |
| | | 固定資産売却益 | 0 |
| | | その他の特別収益 | 0 |
| | | 特別収益計 | 0 |
| | 費用 | 基本金組入額 | 0 |
| | | 固定資産売却損・処分損 | 307,126 |
| | | 国庫補助金等特別積立金取崩額（除却等） | 0 |
| | | 国庫補助金等特別積立金積立額 | 0 |
| | | その他の特別損失 | 1,078,000 |
| | | 特別費用計 | 1,385,126 |
| | | 特別増減差額 | △ 1,385,126 |
| | | 当期活動増減差額 | 163,037,193 |
| 繰越活動増減差額の部 | | 前期繰越活動増減差額 | 945,961,710 |
| | | 当期末繰越活動増減差額 | 1,108,998,903 |
| | | 基本金取崩額 | 0 |
| | | その他の積立金取崩額 | 0 |
| | | その他の積立金積立額 | 49,000,000 |
| | | 次期繰越活動増減差額 | 1,059,998,903 |

### 貸借対照表

令和7年3月31日　現在

（単位：円）

| 資産の部 | |
|---|---|
| 流動資産 | 525,027,844 |
| 現金預金 | 362,044,962 |
| 事業未収金 | 161,003,438 |
| 未収金 | 361,471 |
| 仕掛品 | 363,530 |
| 原材料 | 148,847 |
| 立替金 | 60,078 |
| 前払費用 | 994,348 |
| 1年以内回収の長期前払費用 | 51,150 |
| 固定資産 | 1,983,265,550 |
| 基本財産 | 917,708,146 |
| 土地 | 56,000,000 |
| 建物 | 860,708,146 |
| 定期預金 | 1,000,000 |
| その他の固定財産 | 1,065,557,404 |
| 建物 | 2,271,884 |
| 構築物 | 84,987,347 |
| 車輌運搬具 | 2,596,098 |
| 器具及び備品 | 14,398,550 |
| 建設仮勘定 | 29,300,000 |
| 権利 | 4,546,363 |
| ソフトウェア | 157,667 |
| 退職給付引当資産 | 61,795,305 |
| 人件費積立資産 | 161,000,000 |
| 修繕積立資産 | 179,000,000 |
| 施設整備積立資産 | 475,000,000 |
| 土地購入積立資産 | 50,000,000 |
| 差入保証金 | 50,000 |
| 長期前払費用 | 254,283 |
| その他の固定資産 | 199,907 |
| 資産の部合計 | 2,508,293,394 |
| **負債の部** | |
| 流動負債 | 62,995,186 |
| 事業未払金 | 15,049,067 |
| 1年以内返済予定設備資金借入金 | 7,620,000 |
| 預り金 | 146,587 |
| 職員預り金 | 6,699,532 |
| 前受収益 | 1,144,000 |
| 賞与引当金 | 32,336,000 |
| 固定負債 | 117,425,305 |
| 設備資金借入金 | 52,130,000 |
| 退職給付引当金 | 61,795,305 |
| 役員退職慰労引当金 | 3,500,000 |
| 負債の部合計 | 180,420,491 |
| **純資産の部** | |
| 基本金 | 33,439,350 |
| 国庫補助金等特別積立金 | 369,434,650 |
| その他の積立金 | 865,000,000 |
| 人件費積立金 | 161,000,000 |
| 修繕積立金 | 179,000,000 |
| 施設整備積立金 | 475,000,000 |
| 土地購入積立金 | 50,000,000 |
| 次期繰越活動増減差額 | 1,059,998,903 |
| （うち当期活動増減差額） | 163,037,193 |
| 純資産の部合計 | 2,327,872,903 |
| 負債及び純資産の部合計 | 2,508,293,394 |

## 心聖会野球部活動報告

こいけ障害者支援センター
稲付裕貴

6月19日に開催された千葉県福祉職員交流野球大会と、6月27日実施の全国社会福祉軟式野球大会関東ブロック予選大会に参加をいたしました。

千葉県福祉職員交流野球大会では、1勝1敗で、7月に行われる千葉県知的障害者福祉協会賞トーナメントへの出場を決めました。全国社会福祉軟式野球大会関東ブロック予選大会では、3チームの出場となり、2試合中1勝すれば全国大会(大阪)に出場できるチャンスの中、1勝1敗で全国大会に出場することが決まりました。

2日間で4試合行いましたが、チーム一丸となり楽しい時間を過ごすことができました。このような大会に毎年参加できる喜びと感謝の気持ちを忘れずに、7月のトーナメント、10月の全国大会と、再び一致団結、ベストを尽くして、皆様に良い結果をご報告できるように頑張ります。応援のほどよろしくお願いします。

## 編集後記

気候変動や異常気象がニュースとなって久しい昨今、今年の夏も酷暑の様相で、この夏をどう乗り切ろうかと考えるだけで、涼しい部屋にいても汗が滲んでくる思いがします。私の子ども時代は、学校のプールというと、冷たくて風邪を引くような思いをしていた記憶があります。一方で、現在、学校の屋外プールはあまりに気温が高いと危険なため、猛暑の場合は使用を控える学校や自治体が増えているとの報道を耳にして、気候変動が絵空事ではないことを改めて実感しました。夏の風物詩というと、青い空に立ち上る入道雲や川面のきらめき、蝉の鳴き声、木漏れ日や花火などなど、心聖会のご利用者の皆さまもお好きなものばかりで、危険な暑さのために、それらに触れることができなくなってしまうのは、生活支援員として残念な思いがします。環境保護の取り組みで、少しでもこの気候変動が和らぐことを願っています。